

# 予算特別委員会

3月7日の本会議において、予算審査の重要性にかんがみ、議員全員による予算特別委員会を設置。令和4年度一般会計予算をはじめ、4つの特別会計等予算が付託され、14日から16日までの3日間にわたり審査が行われました。審査の結果は、一般会計予算は賛成多数で、特別会計等予算はすべて全員一致で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと議決されました。

## 市長の提案説明による主要な施策

### 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち

自主防災活動を引き続き支援するとともに、防災情報伝達システムの活用やハザードブックを更新し、地域防災力の向上に努めます。また、空き家の利活用助成や除却助成に引き続き取り組み、空き家対策を推進します。さらに、太陽光発電システムを利用した蓄電池設備の設置費補助を引き続き実施し、家庭における温室効果ガス排出抑制や災害時の停電に備えるなど、たてばやし5つのゼロ宣言に基づく施策を推進します。

### 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち

高校生世代の入院医療費を引き続き助成し子育て支援を推進するほか、新たに、医療用ウィッグや胸部補整具の購入費用を助成し、がん患者の療養生活の質の向上や就労などの社会生活を支援します。また、健康寿命の延伸を図るため、野菜摂取推進店(ベジ活応援店)登録制度や運動活動量計を活用した健康づくりを引き続き実施します。さらに、子宮頸がんワクチン接種において、積極的勧奨を差し控えていた期間に接種機会を逃した17歳から25歳までの未接種の方に対しても実施するほか、新型コロナウイルスワクチンの接種など、疾病予防に努めます。

### 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち

新生活を始めるための費用を支援する結婚新生活支援補助を引き続き実施するとともに、新たに、こども誕生祝金を支給し、少子化対策に努めるほか、妊婦の歯科健康診査や多胎妊婦の健康診査費用を新たに助成するとともに、母子保健コーディネーターによる産前産後サポーターの派遣や産後ケアなど、妊娠から出産、子育てまでを包括的に支援するための妊娠・出産包括支援事業を継続し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組みます。また、「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会制度)を全小・中学校で実施し、地域の教育力を学校運営に生かすほか、英語指導助手を全小・中学校に配置し、授業の充実や英語交流事業の実施に取り組むとともに、実用英語技能検定料補助を引き続き実施し、英語教育を推進します。また、園児の減少や共働き世帯の増加に対応するとともに幼稚園の効率的な運営を図るため、公立幼稚園の認定こども園化を推進するほか、第二小学校屋上防水や第三中学校管理・特別教室棟外壁の改修工事、ダノン城沼アリーナの空調設備設計を実施し、公共施設の整備を推進します。さらに、日本遺産推進事業において、引き続き「里沼」を生かした体感型の事業を展開するとともに、日本遺産推進協議会が実施する普及啓発活動などを支援し、シビックプライドの醸成、ブランド力向上及び交流・定住人

口の増加を図ります。

### 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち

企業誘致と市内企業の活性化による雇用機会の創出及び税収の増加を図るため、新たな産業団地等の整備に取り組むほか、ほ場整備による農地の大区画化、担い手への集積・集約化を図るため、地域の農業者や関係機関との連携・協議により事業化に向けた営農計画及び事業計画の作成などを推進します。また、まちなかのにぎわい創出に向けて、中央通り線沿線の民地を活用した中央通り線出店促進事業を実施するとともに、創業支援事業の空き店舗改装費等補助において、ウォークابل・にぎわい創出ゾーンへの出店に補助を追加するほか、店舗ウエルカム補助金を創設し、市内及びまちなかのにぎわい創出と活性化を図ります。また、Uターン支援奨励金や正規雇用促進奨励金、移住定住促進通勤支援金などを引き続き実施するほか、新卒就職者の市内事業所への就職を奨励するための定住新卒就職者奨励金を新たに支給し、雇用の確保と安定、定住促進に努めます。さらに、広域バス路線の再編に合わせ、市内生活路線である(仮称)六郷西線を整備し、地域公共交通計画に基づくまちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワーク再構築を目指すほか、高齢者通院等タクシーの用途制限を撤廃し、利便性を向上させるとともに、バスとタクシーの連携強化を図ります。

### 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

定住促進通学支援金や移住促進まちなか新築住宅取得支援金、市有地活用移住定住支援金を引き続き支給し、市内やまちなかへの移住定住促進を図ります。また、ふるさと納税制度を活用し、自主財源の確保とともに本市の特産品を返礼することにより地域振興を図ります。さらに、AI議事録や電子決裁・電子文書管理システムの導入など、行政のデジタル化を推進するとともに、ソーシャルメディアやホームページ、広報紙を活用し、より積極的・効果的な情報発信に努めます。

このほかとしまして、未だ収束の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症への対応として、ワクチン接種事業をはじめ、商業金融対策事業、農業者収入保険加入促進助成金、新しい生活様式対応型事業者支援補助金、オンライン学習「スタディサプリ」などを継続して実施するほか、新たに緊急雇用創出事業、選挙における期日前投票所の増設、小中学校へのICT学習指導員の配置など、感染症対策やウィズコロナ下における社会経済活動を支援し、市民の生命と生活及び地域経済を守っていきます。

## 令和4年度 一般会計予算

歳 入			歳 出		
項 目	予算額(千円)	構成比(%)	項 目	予算額(千円)	構成比(%)
市 税	11,427,470	38.8	総 務 費	2,608,279	8.8
地方交付税	2,410,000	8.2	民 生 費	9,656,903	32.7
国庫支出金	3,842,139	13.0	衛 生 費	4,226,519	14.3
県支出金	2,515,703	8.5	商 工 費	2,091,125	7.1
繰 入 金	2,085,445	7.1	土 木 費	3,614,291	12.3
諸 収 入	2,185,439	7.4	教 育 費	3,354,647	11.4
市 債	1,891,800	6.4	公 債 費	2,185,201	7.4
そ の 他	3,122,004	10.6	そ の 他	1,743,035	6.0
計	29,480,000	100.0	計	29,480,000	100.0

一般会計予算は過去最大となる  
総額294億8000万円

## 令和4年度 特別会計予算

会 計 別	予算額(千円)	
国民健康保険特別会計	8,214,332	
介護保険特別会計	7,126,220	
後期高齢者医療特別会計	1,104,727	
下水道事業 会 計	収益的支出	1,439,318
	資本的支出	1,177,332